

事業説明

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングモデル事業

説明事項

- 1.事業目的と要件について
2. 造成支援/磨き上げ支援の違いについて
- 3.具体的な支援内容について
- 4.採択のポイントについて
- 5.今後のスケジュールについて
6. 申請書記入にあたっての注意ポイントについて

拠点滞在型観光とは

○三重県を訪れた旅行者に対して宿泊施設等を拠点とした
県内での滞在を促進する



○拠点滞在型観光の先進地としての新たなブランド確立を目指す

1.事業目的と要件について

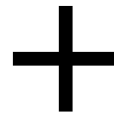
(1)事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大による県内経済への影響で観光事業者の経営環境は逼迫した状況が続く中、アフターコロナに向けて、三重県を訪れた旅行者に対して宿泊施設等を拠点とした県内での滞在を促進するため、三重県ならではの高付加価値な滞在型観光コンテンツの創出や既存の体験コンテンツの磨き上げ、魅力ある観光コンテンツを活用した周遊ルートを創出するモデル事業を実施し、拠点滞在型観光の先進地としての新たなブランドを確立することを目的とします。

タイプA

体験コンテンツ造成支援プログラム

高付加価値な拠点滞在型
観光コンテンツの創出



タイプB

体験コンテンツ磨き上げ支援プログラム

既存の体験コンテンツの磨き上げ



三重県を訪れた旅行者に対して宿泊施設等を拠点とした県内での滞在促進

拠点滞在型観光の先進地としての新たなブランド確立

1.事業目的と要件について

(2)支援対象事業者

タイプA

- 三重県内で実施する、商品化されていない体験コンテンツの造成を希望する事業者
- 三重県独自の観光資源を活用し、「いまだけ」「ここだけ」「あなただけ」の3つの要素を含んだ体験コンテンツの造成を希望する事業者

タイプB

- 三重県内で実施する、既に商品化された体験コンテンツを有し、コンテンツの磨き上げを希望する事業者
- 既存のコンテンツの商品性、受入体制、商品単価等を見直し、利用者数の増加、売上拡大に向けて取り組む意欲があること。

(3)支援対象事業者の要件

タイプA・B共通

- 県内の地方公共団体、県内の観光地域づくり法人(DMO)、県内の観光協会、民間事業者(個人事業者を含む)であること。ただし、民間事業者が実施する場合は、地方公共団体、観光地域づくり法人(DMO)、観光協会等と連携すること。
- 地方公共団体以外が事業主体になる場合は「みえ安心おもてなし施設認証制度」へ登録すること。
- 完成したコンテンツを次年度以降も自発的にブラッシュアップしながら、継続的に運営、販売を実施していく意欲があること。

2. 造成支援/磨き上げ支援の違いについて

タイプA (新規)

「三重ならではの」体験コンテンツ**造成**支援プログラム

支援の流れ

三重ならではの **“新パワーコンテンツ”** の開発を支援！



タイプB (既存)

「三重ならではの」体験コンテンツ**磨き上げ**支援プログラム

支援の流れ

三重ならではの **“もっと売れるコンテンツ”** に磨き上げ！



プロモーション(動画・コンテンツガイドブック等)

3.具体的な支援内容について

(1)支援対象となるプログラムについて

タイプA:体験コンテンツ造成支援プログラム

- これまで三重県で商品化されていない取組であること。
- 三重県独自の観光資源を活用し、「いまだけ」「ここだけ」「あなただけ」の3つの要素を含んでいること。
- 対象とするターゲット層は三重県の旅行者層を踏まえたものであること。
- 近隣宿泊施設との連携が可能で旅行者の滞在の長期化を促進することが可能なものであること。
- 「文化・歴史」、「食」、「自然」、「ナイトタイム」、「サステイナブル」のいずれかをテーマとすること。
- 【民間事業者の場合】自治体や観光協会、DMO等、観光地域づくり団体と連携した取組であること。
- 造成したコンテンツについては、令和5年度以降も販売を継続する意欲があること。

タイプB:体験コンテンツ磨き上げ支援プログラム

- 三重県独自の観光資源を活用した、既に商品化されている体験コンテンツについて、売上拡大に向けて抜本的な改善を図りたい意欲があること。
- 商品の改善や受入体制の強化により売上拡大が図れるポテンシャルがあること。
- 近隣宿泊施設との連携が可能で旅行者の滞在の長期化を促進することが可能なものであること。
- 「文化・歴史」、「食」、「自然」、「ナイトタイム」、「サステイナブル」のいずれかがテーマであること。
- 【民間事業者の場合】自治体や観光協会、DMO等、観光地域づくり団体と連携可能であること。
- 造成したコンテンツについては、令和5年度以降も販売を継続する意欲があること。
- OTA への掲載や自社サイトでの予約受付など、オンラインでの予約受付を行うことが可能であること。

3.具体的な支援内容について

(参考)テーマ「サステナブル」の考え方

持続可能な観光(サステナブルツーリズム)の捉え方

- (UNWTO 定義)訪問客、産業、環境、受け入れ地域の需要に適合しつつ、現在と未来の環境、社会文化、経済への影響に十分に配慮した観光
- 地域資源を保全しながら持続的に利用する観光(「保全する×活用する」の両立)
- マイナスの影響を無くす(オーバーツーリズム対策等)だけでなく、来訪者の訪問によるプラスの価値を付与する観光

(出展) 観光庁「サステナブルな観光コンテンツの考え方」

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001459913.pdf>

○『ネイチャーツアー』および『エコツアー』の定義とテーマの分類方法について

- ①「ネイチャーツアー」：自然と触れ合うツアー全般を指す。
→体験内容を見て環境保全の要素がなければテーマ「自然」に分類。
- ②「エコツアー」：環境保全を目的としたツアーを指す。
→テーマ「自然」または「サステナブル」(もしくは両方のテーマ)に分類

3.具体的な支援内容について

(参考)オンライン化が加速する体験予約

体験予約方法はインターネットが圧倒的

①インターネット :56.4%

②電話 :17.7%

③カウンター :11.5%

④現地窓口 :6.8%

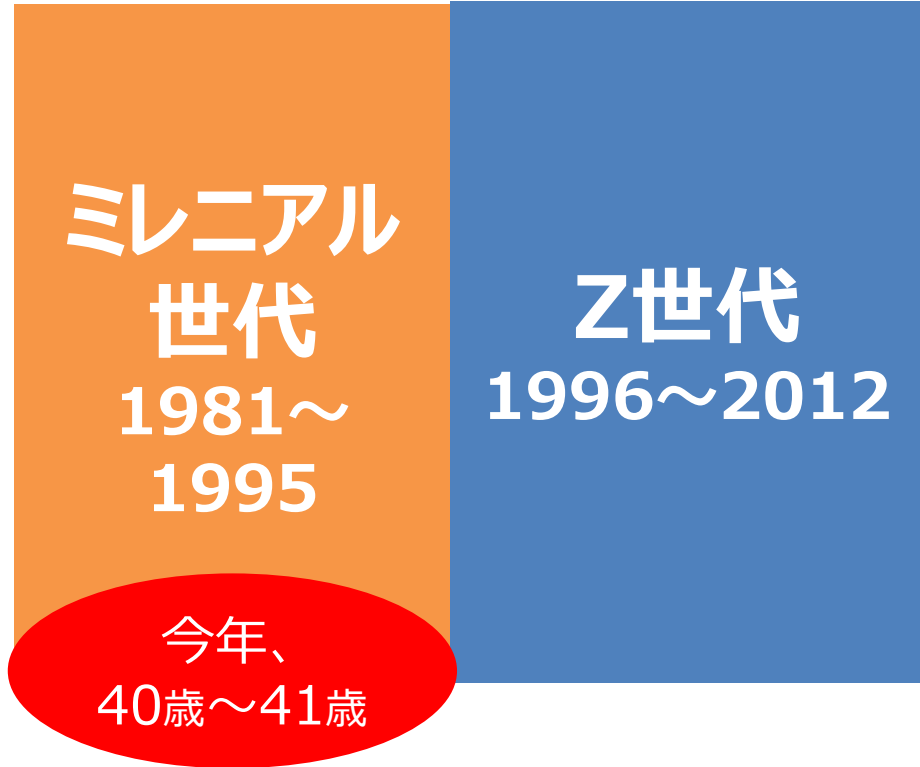
⑤その他 :3.6%

□1位インターネットの内訳は「予約サイト」が66.8%、公式サイトが15%
ヤング層の7割以上が予約サイトを活用

□2位の電話を利用するのは「ミドル・シニア層」「家族旅行」

3.具体的な支援内容について

(参考)オンライン化が加速する体験予約



デジタルネイティブ世代が、世界中で、消費の中心に

ミレニアル世代が消費の中心

- 1981年または1980年前半生まれ(今年41歳)
- 1995年 15歳 Windowsにインターネット接続が搭載
- 2004年 23歳 グーグル上場
- 2006年 25歳 AWS開始「クラウドコンピューティング」
- 2007年 26歳 iPhone登場

旅行予約サイト利用 (宿泊)

■全世代46.7% ■30代 69.6%

デジタルによる予約がもうすぐそこに

オンラインで予約できるかが重要

3.具体的な支援内容について

(2) 専門家について

- 県内在住の地域支援スタッフが専門家と並走することで、途切れない支援継続をします。

専門家(一例)

文化・歴史

食

自然

ナイトタイム

サステイナブル

専門家実績(一例)

- 三重県伊勢市や石川県加賀市「まち歩きクーポン」の開発
- 鈴鹿市誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ開発
- 「茶の京都」事業、コンテンツ造成&イベントプロデュース事業支援
- 杉並区街歩きツアーの造成・磨き上げによる来街者誘致を目的とした観光・情報発信事業
- 北海道知床ねむろ誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ開発
- 農林水産省グリーンツーリズムにて雪灯籠体験を開発
- せとうちDMO「年度プロダクト開発戦略立案事業」全体統括&専門家として参加
- 福島県国見町観光コン平成30テンツ造成
- 青森県十和田市国立・国定公園への誘客の推進事業

○専門家の指名はできません。体験コンテンツの内容等に合わせて、最適な人選を行います。

○専門家は事業者選定後に調整します。類似コンテンツや課題を複数の事業者が有する場合は、専門性を最優先し、1名の専門家が複数の事業者を支援する可能性があります。

3.具体的な支援内容について

(3)モニターツアーについて

モニターツアーを実施し、課題の洗い出し及び改善を図ります。

- ・モニター参加者 :最大200~300名想定
- ・モニターツアー実施時期(予定):
 - 第一弾:令和4年9月中旬実施(対象:マリンアクティビティ、川遊びなど)
 - 第二弾:令和4年10月上旬~中旬実施(対象:その他体験全般)
- ・モニターツアー料金(1プラン1名につき): 一般価格の半額想定
- ・モニターツアー販売予定箇所:アソビュー(株)

(Asoviewイメージ)

※モニターツアーの実施は、9月または10月を予定しているため、体験コンテンツの設定日や季節が限定されたものである場合は、モニターツアーを実施できない場合があります。



3.具体的な支援内容について

(4)プロモーションについて

- コンテンツを販売するために必要となる写真、動画、コンテンツガイドブック等、対外的な情報発信のための素材やツールの作成。

※写真素材や動画等は限られた気象条件下で体験するコンテンツや、花や雪などの短期間での季節設定コンテンツ等、撮影期間内での体験の設定が困難なコンテンツについては、提供できないことがあります。

タイプA(観光コンテンツ創出)限定

- 「**観光三重**」の特設サイトでのコンテンツ情報発信
- 5地域(北勢、中南勢、伊勢志摩、伊賀、東紀州)別の**コンテンツガイドブック**による情報発信
- 動画や雑誌、インフルエンサーを活用した情報発信
- 商談会**での情報発信

モデルツアー

- 旅行会社のネットワークを活用した体験コンテンツ販売や周遊ルート商品化
(2月実施予定。各地域1本以上、計10本以上。JTB旅物語などで販売予定。)

※モデルツアーの販売は販売期間の季節性や設定日数等、モデルツアーのテーマ等を考慮の上、対象となるコンテンツを選定いたします。

4.採択のポイントについて

(1)採択のポイントについて【タイプA:体験コンテンツ造成支援プログラム】

- **これまで三重県で商品化されていない取組であること。**

(例)人気があるが、地元の人だけに提供されている。
地元では人気だが、無料で提供されている。

- **三重県独自の観光資源を活用し、「いまだけ」「ここだけ」「あなただけ」の3つの要素を含んでいること。**

(例)「いまだけ」…このシーズンしか見られない。
「ここだけ」…地元以外には流通しない、グルメ、特産品など。
「あなただけ」…普段一般の方は見られない、立ち入ることができない。

- **対象とするターゲット層は三重県の旅行者層を踏まえたものであること。**

- **近隣宿泊施設との連携が可能で旅行者の滞在の長期化を促進することが可能なものであること。**

(例)近隣ホテルのフロントコンシェルジュが宿泊者へ体験コンテンツの紹介を行う。

- **「文化・歴史」、「食」、「自然」、「ナイトタイム」、「サステナブル」のいずれかをテーマとすること。**

(例)間伐材を使った製作体験。
地元の伝統食文化を学び、体験する。

- **【民間事業者の場合】自治体や観光協会、DMO等、観光地域づくり団体と連携した取組であること。**

- **造成したコンテンツについては、令和5年度以降も販売を継続する意欲があること。**

4.採択のポイントについて

(1)採択のポイントについて【タイプB:体験コンテンツ磨き上げ支援プログラム】

- ・三重県独自の観光資源を活用した、既に商品化されている体験コンテンツについて、売上拡大に向けて抜本的な改善を図りたい意欲があること。
- ・商品の改善や受入体制の強化により売上拡大が図れるポテンシャルがあること。
(例)通年で体験できるコンテンツへ磨き上げることで、設定日数を増やせる。
体験のオペレーションを見直すことで、現在の実施スタッフ数で、体験利用者の受入数が増やせる。
- ・近隣宿泊施設との連携が可能で旅行者の滞在の長期化を促進することが可能なものであること。
- ・「文化・歴史」、「食」、「自然」、「ナイトタイム」、「サステイナブル」のいずれかがテーマであること。
- ・【民間事業者の場合】自治体や観光協会、DMO等、観光地域づくり団体と連携可能であること。
- ・造成したコンテンツについては、令和5年度以降も販売を継続する意欲があること。
- ・OTAへの掲載や自社サイトでの予約受付など、オンラインでの予約受付を行うことが可能であること。

5.今後のスケジュールについて

観光三重 インフォメーション

三重県観光連盟公式サイト

観光 三重

スマホでみえ得キャンペーン

行きたいリスト Instagram Facebook Twitter Select Language

文字サイズ 小 中 大 サイト内検索

HOME 特集記事 観光スポット イベント 遊び・体験

はやわかり三重 伊勢神宮・伊勢志摩 熊野古道 松阪牛★グルメ旅 特設サイト グルメ おみやげ

インフォメーション

PR > バナー広告について

拠点滞在型観光の推進に向けた体験型コンテンツの造成及び磨き上げ支援の募集が始まりました！
2022.05.20
JTB中部

三重県は、三重県を訪れた旅行者が宿泊施設等を拠点に県内での滞在を楽しめる「拠点滞在型観光」の先進地として、三重県の新たなブランドを確立するため、地域ならではの体験型コンテンツの造成や「売れるコンテンツ」への磨き上げ支援を希望する事業者を募集します。

▼三重県プレスリリースURL
<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0032300145.htm>

「観光三重」のサイト内
インフォメーション欄に情報掲載していきます。

5.今後のスケジュールについて

タイプA:体験コンテンツ造成支援プログラム



タイプB:体験コンテンツ磨き上げ支援プログラム



6. 申請書記入にあたっての注意ポイントについて

ご提出いただく書類について

【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】

提出書類名	様式名	形式
申請書	様式1	Excel
新規体験コンテンツ概要	様式2	Excel
体験型コンテンツ企画シート	様式4	PowerPoint

【タイプB:既存の体験型コンテンツの磨き上げ】

提出書類名	様式名	形式
申請書	様式1	Excel
既存体験コンテンツ概要	様式3	Excel
体験型コンテンツ企画シート	様式5	PowerPoint

※1主体事業者が、複数の体験コンテンツの申請を行う場合

【様式1】は体験コンテンツ1件につき1枚提出をお願い致します。

(体験コンテンツによっては、主体が同事業者であっても連携する市町・DMO・観光協会等が異なるケースも想定されるため)

○「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書 【様式1】

【様式1】			
「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書			
管理番号No.			
申請者			
所在地			
実施主体	名称	代表者名 (役職)	
	所在地	郵便番号	
	担当部署	電話番号	
	担当者氏名	MAIL	
連携する市町	名称	担当部署	
	担当者氏名	電話番号/MAIL	
連携するDMO	名称	担当部署	
	担当者氏名	電話番号/MAIL	
観光協会連携する	名称	担当部署	
	担当者氏名	電話番号/MAIL	
実施体制 ※複数の事業者で構成される場合	団体/組織		役割

①連携する「市町」「DMO」等を必ずご記入ください。
※民間事業者は1か所以上必須になります。



①

※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。
※「実施体制」の項目を除き、行の追加は行わないでください。
※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。

○【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書【様式2】

【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】		【様式2】
「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書		
管理番号No. _____		
申請者		
体験コンテンツ名称		
実施場所(住所)	三重県	市・町
テーマ (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 文化・歴史 <input type="checkbox"/> 2. 食 <input type="checkbox"/> 3. 自然 <input type="checkbox"/> 4. ナイトタイム <input type="checkbox"/> 5. サステイナブル	
体験コンテンツで活用する観光資源とコース	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 	
「いまだけ」「ここだけ」「あなただけ」の要素	①	
ターゲットの属性(☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. ファミリー <input type="checkbox"/> 2. カップル <input type="checkbox"/> 3. ホウグループ(男性・女性) <input type="checkbox"/> 4. 団体グループ <input type="checkbox"/> 5. インバウンド <input type="checkbox"/> 6. 富裕層	
ターゲットの年代(☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. 10代以下 <input type="checkbox"/> 2. 20代 <input type="checkbox"/> 3. 30代 <input type="checkbox"/> 4. 40代 <input type="checkbox"/> 5. 50代 <input type="checkbox"/> 6. 60代以上	
造成したい体験型コンテンツの概要(具体的に)		
実施体制 (実施スタッフ数を含む)	②	
県内市町や観光協会、DMOとの連携策	③	
宿泊施設(農泊、民泊、キャンプ場を含む)との連携策	④	

※【様式2～5】は原則すべての欄をご記入ください

(但し、様式2および3の「補助金の申請内容」「補助金の事業における本事業の支援範囲」は該当する場合のみ記入)

①地域ならではの特徴や旅行者が体験できる特別感等を記入して下さい。

②体験コンテンツを運営する人数を記入して下さい。

③【様式1】で記入した市町等との具体的な連携策を記入下さい。

④旅行者の滞在を長期化するために、宿泊施設と連携できる方策を記入して下さい。

○【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書【様式2】

実施期間(想定)	① 202 年 月 日 ~ 202 年 月 日
	② 202 年 月 日 ~ 202 年 月 日 ※設定期間が複数ある場合は、ご記入ください。
実施日(想定) (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週4~5日 <input type="checkbox"/> 3. 週2日 <input type="checkbox"/> 4. 月4~5回 <input type="checkbox"/> 5. 週末のみ <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
販売したい価格 (想定)	円(大人1名あたり)
獲得したい収益 (想定)	円(大人1名あたり)
最大受入 人数の見込み	1回あたり ()名 1日あたり ()名 1月あたり ()名
履き上げた観光 資源の販売主体及び 販売先(想定) (☑してください。複数回答 可)	<input type="checkbox"/> 1. 国内OTA (じゃらん、アソビュー等) <input type="checkbox"/> 2. 海外OTA <input type="checkbox"/> 3. 旅行会社 <input type="checkbox"/> 4. 自社HP <input type="checkbox"/> 5. その他 ()
併用予定の 他事業、補助金の有無 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業(観光庁) 【①申請: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし】 【②採択: <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否】 <input type="checkbox"/> 2. その他 () 【①申請: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし】 【②採択: <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否】
併用予定の 他事業、補助金の申請 内容	⑤
他補助金を併用する場 合、本事業で求める支援 範囲	
みえ安心おもてなし施設 認証 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. ⑥済み <input type="checkbox"/> 2. 申請中 <input type="checkbox"/> 3. 未申請(申請予定時期:)
体験の際に想定される 新型コロナウイルス感染 症リスク	
上記感染症リスクに対 する具体的な対策	
令和5年度以降の 実施体制	⑦
※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。 ※(想定)と記載のある項目は現時点で想定されるものを記載してください。	

⑤観光庁の補助金事業等との併用が可能です。
事業名と申請状況、補助金事業での申請内容や
本事業で求める支援範囲を記入して下さい。

⑥みえ安心おもてなし施設認証の状況を記入して
下さい。

⑦次年度以降の継続が条件となります。
実施体制を記入して下さい。

○【タイプB:既存の体験型コンテンツの磨き上げ】

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書【様式3】

【タイプB：既存の体験型コンテンツの磨き上げ】		【様式3】
「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書		
管理番号No. _____		
申請者		
体験コンテンツ名称		
実施場所（住所）	三重県	市・町
テーマ (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 文化・歴史 <input type="checkbox"/> 2. 食 <input type="checkbox"/> 3. 自然 <input type="checkbox"/> 4. ナイトタイム <input type="checkbox"/> 5. サステイナブル	
体験コンテンツで活用している観光資源及びニーズ		
ターゲットの属性 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. ファミリー <input type="checkbox"/> 2. カップル <input type="checkbox"/> 3. 小グループ (男性・女性) <input type="checkbox"/> 4. 団体グループ <input type="checkbox"/> 5. インバウンド <input type="checkbox"/> 6. 富裕層	
ターゲットの年代 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. 10代以下 <input type="checkbox"/> 2. 20代 <input type="checkbox"/> 3. 30代 <input type="checkbox"/> 4. 40代 <input type="checkbox"/> 5. 50代 <input type="checkbox"/> 6. 60代以上	
コンテンツの内容 (具体的に)		
コンテンツの商品性の課題及び受入体制の課題	①	
課題に対して当事業で支援してほしいこと		
実施スタッフ数	人	
年間平均販売数	2021年 (②)名	2018年以前 ※コロナ以前 ()名
年間販売目標数	(③)名	

①体験コンテンツの内容及び課題と、当事業における課題に対しての希望支援内容を記入して下さい。

②2021年とコロナの状況前2018年の販売人数を記入して下さい。
 ※コロナ前の実績がない場合。
 (1)2021年とは別の2020年などの実績を記入
 (2)2021年しか実績がない場合は、2021年のみ

③2022年の販売目標数を記入してください。
 2022年が終了している場合は、2023年目標として下さい。

○【タイプB:既存の体験型コンテンツの磨き上げ】

「拠点滞在型観光×三重」ブランディングに向けた観光資源の魅力創出モデル事業 申請書【様式3】

設定期間	① 202 年 月 日 ~ 202 年 月 日 ② 202 年 月 日 ~ 202 年 月 日 ※設定期間が複数ある場合は、ご記入ください。
設定日 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 毎日 <input type="checkbox"/> 2. 週4~5日 <input type="checkbox"/> 3. 週2日 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 月4~5回 <input type="checkbox"/> 5. 週末のみ <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
販売価格	円 (大人1名あたり)
収益	円 (大人1名あたり)
最少催行人数	1回あたり () 名
最大受入人数	1回あたり () 名 1日あたり () 名 1月あたり () 名
現在の販売先 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. じゃらん <input type="checkbox"/> 2. アソビュー <input type="checkbox"/> 3. 旅行会社 (JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・三交旅行 等) <input type="checkbox"/> 4. 自社HP <input type="checkbox"/> 5. 海外OTA <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
販路拡大を希望する販売先 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. じゃらん <input type="checkbox"/> 2. アソビュー <input type="checkbox"/> 3. 旅行会社 (JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・三交旅行 等) <input type="checkbox"/> 4. 自社HP <input type="checkbox"/> 5. 海外OTA <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
現在活用している告知媒体 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. Facebook <input type="checkbox"/> 2. Instagram・TikTok <input type="checkbox"/> 3. 紙媒体 (リーフレット・チラシ・ガイドブック等) <input type="checkbox"/> 4. 自社HP <input type="checkbox"/> 5. Twitter・SNS <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
今後活用したい告知媒体 (☑してください。複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. Facebook <input type="checkbox"/> 2. Instagram・TikTok <input type="checkbox"/> 3. 紙媒体 (リーフレット・チラシ・ガイドブック等) <input type="checkbox"/> 4. 自社HP <input type="checkbox"/> 5. Twitter・SNS <input type="checkbox"/> 6. その他 ()
併用予定の 他事業、補助金の有無 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 1. 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業 (観光庁) 【①申請: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし】 【②採択: <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否】 <input type="checkbox"/> 2. その他 () 【①申請: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし】 【②採択: <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否】
併用予定の 他事業、補助金の申請 内容	④
上記の場合、本事業で求 める支援範囲	
みえ安心おもてなし施設 認証 (☑してください)	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 済済み <input type="checkbox"/> 2. 申請中 <input type="checkbox"/> 3. 未申請 (申請予定時期:)
体験の際に発生する 新型コロナウイルス感染 症リスク	
上記感染症リスクに対 する対策	

④観光庁の補助金事業等との併用が可能です。事業名と申請状況、補助金事業での申請内容や本事業で求める支援範囲を記入して下さい。

⑤みえ安心おもてなし施設認証の状況を記入して下さい。

※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。
※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。

○体験型コンテンツ企画シート【新規：様式4】【既存：様式5】

【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】【様式4】

体験型コンテンツ企画シート		【タイプA:新しい体験型コンテンツの造成】		【様式4】
体験型コンテンツ名称				
申請者		実施する市町名	市・町	※体験コンテンツの内容が分かるイメージ図、写真等
観光資源とその選定理由	<観光資源名>	<選定理由>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <図または写真①> </div>	
申請テーマ/ターゲット層	<申請テーマ>	<ターゲット層>		
体験コンテンツの概要				
独自性・新規性	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <図または写真②> </div>			
造成スケジュール				
次年度以降の実施体制				
自治体、DMO、観光協会との連携策		宿泊施設との連携策		

【タイプB:既存の体験型コンテンツの磨き上げ】【様式5】

体験型コンテンツ企画シート		【タイプB:既存の体験型コンテンツの磨き上げ】		【様式5】
体験型コンテンツ名称				
申請者		実施する市町名	市・町	※体験コンテンツの内容が分かるイメージ図、写真等
観光資源とその選定理由	<観光資源名>	<選定理由>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <図または写真①> </div>	
申請テーマ/ターゲット層	<申請テーマ>	<ターゲット層>		
体験コンテンツの内容（販売価格も含む）				
体験コンテンツ実施時の課題	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <図または写真②> </div>			
課題に対する支援の提案				
次年度以降の実施体制				
自治体、DMO、観光協会との連携策		宿泊施設との連携策		

【様式4・5】

イメージ図や写真なども活用して作成してください。

※様式4および5は、選定会議で使用いたします。

様式2および3と内容が重複する箇所は同内容をご記入ください。